

直売所「林檎の森」

所員 山田理圭



いつも直売所「林檎の森」をご利用いただきありがとうございます。

春らしい天気が続き、雪解けも進んだため、お客様も多くなってきました。

先月の19日～21日に開催した林檎の森リニュアルオープン2周年記念イベントでは、春彼岸も重なり、普段からお買物でご利用になられているお客様や会員の方、組合員の方々などではない盛況ぶりでした。また、合わせてマイタケ菌の販売も始まり、朝早くからたくさんのお客様に足を運んでいただき、改めて感謝申し上げます。

ご好評頂いておりました期間限定販売のクレミアソフトのキャラメル味が販売終了となり、3月からは、春らしいピンクのコーンに身を包んだ『クレミアカスタード』の販売が始まっています。

る上品な甘さのソフトクリームとなっておりまして。こちらのソフトクリームも期間限定販売となっております。無くなり次第終了となりますので、ぜひ一度ご賞味ください。

そして、4月29日～5月8日の間、花と緑の市を開催いたします。胡瓜や茄子、トマト、玉ねぎなどの野菜から、スイカ、メロン等の果物まで様々な苗や鉢植えの花などもたくさん販売致しますので、この機会に家庭菜園にチャレンジしてみたいかがでしょうか。詳しい内容はチラシも配布致しますのでそちらをご覧ください。

4月1日よりスタッフ人事異動に伴いサービス等が行き届かず不慣れな点もあるとは思いますが、スタッフ一同頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

たくさんのお客様のご来店をお待ちしております。



豊富な種類のリンゴも引き続き好評販売中



休憩に濃厚なカスタードソフトはいかがですか

直売所「林檎の森」毎年恒例春のイベント！

花と緑の市 開催!!

開催期間：4月29日(金)～5月8日(日)迄

営業時間：9時～16時迄 雨天決行

是非足を運んで綺麗な花と、元気な野菜苗などをお買い求め下さい。
屋外での開催となりますが、レジなどにて新型コロナ感染対策を行いますのでご協力をお願いいたします。





いつも当SSをご利用いただき誠にありがとうございます。平素は、携行缶へのガソリンの販売記録にご協力いただきありがとうございます。

3月の石油情勢について

イラン核合意再建による原油輸出の再開への期待などから、需給ひっ迫の懸念が後退し原油の相場は下落していますが、依然として高値が続いています。加えて、対ロシア制裁に基づく欧米の禁輸措置の動向や、停戦協議の長期化等により、また高騰すると思われます。少しずつ気温が上がり過ぎやすい季節になってきました。タイヤ交換はもうお済ですか？ 当SSではタイヤ交換、オイル交換も行っております。まだお済でない方はお気軽にスタンド従業員までお声がけください。

タイヤ交換は軽自動車で1本550円、普通自動車は1本660

円、2トントラック以下770円、2トントラック以上880円で行っております。ローダウン車や改造車などはお断りしておりますのでご了承ください。

さて、この季節になると花粉や黄砂などが飛び、車が汚れやすくなります。そこで、当SSは洗車をおすすめしております。花粉や黄砂を洗い流し愛車を綺麗にしませんか？

また、当SSではポイント交換も行っております。ポイントは300ポイントで直売所で使える300円分の商品券や箱ティッシュ、トイレトペーパーに交換することが出来ます。ぜひ当SS会員カードを作成し、ポイントを貯めて交換しましょう。会員カードの作成やポイント交換についてはスタッフまで気軽にお声がけ下さい。



もっちり泡洗車で愛車をきれいに



安全に乗っていただけるように作業します

5月 イベントカレンダー

- 毎週木曜日は**レギュラー・ハイオク・軽油が2円引き**
- 10日、20日、30日は**灯油が2円引き**
- 第2・4火曜日は**ポイント3倍デー**

生産情報

農業振興課主任 田中 裕滋



○りんごの生育状況

今年の積雪状況は昨年よりも多く推移しました。その後気温が高くなり経過し、降雨が多かったものの消雪は昨年より10～14日ほど遅くなりました。

ふじの発芽は早い地点で前年より6日遅い4月7日となっています。

開花については、今後の気温が予報通りやや高く推移した場合、黒石のりんご研究所で、ふじで5月4日頃と予想されます。今後の気温で開花が早まることも予想されますので、春の作業は計画的に準備を行いまししょう。

○春の低温に注意

開花期から幼果期における降霜や、低温による凍霜害の発生が懸念されることから、防霜ファンを設置している園地では機器の始動点検を行い、稼働状況を確認して下さい。防霜ファンを設置してな

い園地では燃焼資材の準備を行い被害の軽減に努めて下さい。燃焼資材を使用する場合は周辺環境にも十分に配慮しましょう。

○良品果実生産に向けて

高品質かつ大玉果実生産にむけて授粉を積極的に行いましょう。授粉作業を行うことで結実量を安定的に確保し、奇形果実となるのを防ぎます。

人工授粉を行う場合は、交雑和合性に注意し、中心花を主体に授粉し早く咲いた花から行いましょう。

○展葉一週間後頃の薬剤散布

黒星病は近年少発生で推移していますが、油断せず適期散布を行う必要があります。

そこで、薬剤による防除効果を最大限活かすために、重要ポイントをお知らせします。

■散布間隔10日以内を守る

昨年と同様に黒星病対策の薬剤は予防効果主体となりますので、降雨前防除で散布間隔をしっかりと守りましょう。

■散布量・散布速度に気をつける

散布量を多く出していてもスプレーヤの走行速度が速いと内枝などには薬剤が行き届かず、散布ムラの原因となりますので、適量散布かつ適正速度で丁寧な薬剤散布に努めましょう。

■風が強い日の薬剤散布

風が強い日に散布を行うと、樹全体にまんべんなく薬液が付着することが困難となり、散布ムラによって黒星病の感染が広がってしまうので風の強い日の薬剤散布は控え、出来る限り無風に近い日に散布しましょう。

■農作業事故には十分注意を

農作業が本格化していますので、機械による作業は特に気をつけ、急がず焦らず安全を心がけ、事故の無いように注意して作業を行いまししょう。

散布計画	散布量	散布時期	基準薬剤	希釈倍数	備 考
1	300ℓ	展葉1週間後頃	ベフラン ダースバンDF マシン油	1,000倍 3,000倍 200倍	○混用順序 ①水→②マシン油→③ダースバン →④ベフラン
2	320ℓ	開花直前	カナメ (F) 又はパレード15 (F) アタブロンSC	4,000倍 2,000倍 4,000倍	○黒星病の重要防除時期のため、散布量・散布間隔(10日)を厳守する。 ○リンゴハダニの発生が見られる場合は、バロックを加用する。
3	350ℓ	落花直後	ミギワ20 (F) ジマンダイセン(水) アタブロンSC 果面保護剤	4,000倍 600倍 4,000倍	

りんご病害虫防除暦(第1回目～3回目)

果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



3月の果実動向は、全体的に数量減の単価高で推移しました。

イチゴについては、2番果の遅れにより高値基調で推移していましたが、3番果が前進傾向で本格化となったことから潤沢な入荷となり、下げ基調での展開となりました。しかし、売場のメインとなつて広く確保されていることや、値ごろ価格であることから安定した荷動きとなりました。

中・晩柑類については、不知火を中心に流通量の少なさから、引き続き高値基調で推移しましたが、売価高から荷動きが鈍く、仲卸在庫を抱えながらの販売となり、保合いで推移しました。

リンゴについては、サンふじの上位等級品が希少価値であることから引き合いはありましたが、下位等級品の企画商品以外については売価が高いことから荷動きの鈍い状況が続きました。

一方、王林やシナノゴールドに

ついては流通量の少なさから堅調販売となっています。

サンジョナゴールドについては、1MCP物が中玉を中心に強保含いとなりました。

今後、イチゴについては引き続き潤沢な入荷が見込まれることや消費地の気温上昇による品質懸念から、値ごろ価格で売場のメインとなることが予想されます。

中・晩柑類については、入荷量の少なさから引き続き高値基調の推移が見込まれますが、売価の高さと売場が縮小されていることから、荷動きの鈍い状況が続くものと予想されます。

輸入果実については、オレソンジの病害虫による不作傾向に加え、コンテナ船の確保が難航していることから少なく、円安進行や物流費の値上げにより、引き続き品薄で推移する見通しです。



1 MCP処理をしたリンゴ詰め作業が最盛期を迎える

リンゴについては、王林の香港向けが品薄状態のまま終了し、サンジョナゴールドも4月中旬で終了となりました。

有袋ふじやサンふじ、シナノゴールド、有袋ジョナゴールドの1MCP物へと切り替わり、価格が1ランクアップすることから、引き合いは一段と鈍くなることが予想されますが、競合果実も少ないことから、引き続き高値基調で推移する見通しです。

消費地動向や市場情勢、企画販売に積極的に取り組むとともに品質状況を見極めながら、価格の底上げを図ります。

単価は全農あおもりデータ（3／31累計）、在庫数量は県りんご果樹果作成（2月末）

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	その他	合 計
単 価 (円)	3,344	4,115	3,380	3,604	2,656	3,185
前 年 比 (%)	127	101	123	142	98	120
在庫数量 (ト)	50,804	23,804	7,934	11,645	5,366	99,553
前 年 比 (%)	81	93	77	77	76	82

青年部通信

事務局 佐々木 善久



当JA青年部では、新型コロナウイルス

ウィルス拡大により例年であれば2月に行っている体づくり研修会を中止とし、部員で集まることがほとんどなく4月を迎えました。

今月には、他のJAや組織の総会があり、ほとんどが規模縮小や書面議決のみでの総会が行われていました。その中でも、青森県の青年部組織の中で一番大きい組織である中弘南黒地区農協青年部連絡協議会の総会は通常通り行われ、当青年部の成田祐介副部長が監事を続行することが決まりました。

その他、2年間行われなかった事業を今年は開催する方向で行くことを話し合い、関係者は今年度の事業へ強く意気込んでいました。

また、当青年部では今年も大人気のもち米育苗作業が始まります。種籾からはじめ播種作業を行い、苗作りを行います。同時に、ライスロマンクラブの育苗作業も手伝いながら、若い力で春を駆け抜け

て行きたいと思っています。

元事務局小野から



4月1日から事務局が変わることになりました。3年間務めさせてもらい、青年部は地域の方に頼りにされている存在になっていることを、もち米事業やクロネコヤマトの配送サービスなどを通じて感じることでできました。私自身もそんな部員と一緒に過ごした時間は学ぶことばかりでした。これからも関わった部員とは長い付き合いにしていきたいと思っていますのでこれからもよろしくお願ひしたいと思います。

そして、より一層地域の発展につながるような活動を青年部には期待しています。

関わっていただいた方々本当にありがとうございました。

いきいき女性部通信

事務局 石田 有希子



令和4年4月より、新採用で入組し、女性部事務局を担当させていただくことになりました石田有希子と申します。

私の初活動となる3月末に行われた女性部とエルダーミセス部会の役員会では、前担当の桑田さんよりご紹介していただいたところ、みなさまが優しく声を掛けてくださいました。理解が遅いことが多々ある私ですが、これから女性部のみなさまと一緒に地域を盛り上げていきたいので、よろしくお願ひいたします。

今年度の女性部の活動は、5月の相馬こども園農園作りと、相馬小学校3年生ふれあい教室から始まり、夏の日帰り研修旅行や、部員のみなさんが楽しめる内容の各種講習会などを予定しております。

女性部は農家でなくても気軽に参加できる団体です。ご興味のあ

女性部員募集中!!



私たちと相馬地区を盛り上げてみませんか?

女性部では小学校のりんご学習活動や保育所の野菜畑作りのお手伝い等の地域貢献活動、フラワーアレンジメントや料理教室など自分磨きの為の講座を開催しています。また、部員や地域、他組織との交流が沢山あります。

是非JA相馬村女性部への入部お待ちしております。

お問い合わせ先

0172-84-3215

JA相馬村 本所農業振興課内 石田まで